

千葉県の最低賃金
10月1日より
868円です。

ちば労連
ホームページ <http://chibarouren.jp/> メール chibarouren@axel.ocn.ne.jp

第 310 号 URL 版 2017 年 9 月 30 日

発行 千葉県労働組合連合会

〒260-0854 千葉市中央区長洲 1-10-8 自治体福祉センター

電話 043(225)5576 FAX 043 (221) 0138

発行人 本原康雄 定価 20 円

【1 面】

憲法いかした運動を 千葉労連第 29 回定期大会

千葉労連は、第 29 回定期大会を 9 月 3 日に千葉県教育会館で開催しました。参加者は、代議員、常任幹事、来賓、オブザーバーを含め 152 人。大会では、安倍政権の暴走を許さず、憲法をいかした運動を進め、7 万千葉労連を建設する方針を、全会一致で採決しました。また 2017 年度の新役員が選出されました。



安倍政権の退陣に向けて全体で団結がんばろう

大会の議長団には、千葉土建海老原秀典代議員、松戸労連嶋村新一代議員を選出。本原康雄議長のあいさつ（要旨別掲）の後、来賓の全労連常任幹事の伊藤圭一さん、憲法会議代表幹事の高橋勲さん、中央労働金庫千葉県本部常務理事の日高英彦さん、日本共産党衆議院議員の斉藤和子さんから激励と連帯のあいさつを受けました。また、全国の仲間から 41 件のメッセージが寄せられました。

議案提案は、山崎秀弘事務局長が 2017 年度運動方針案、矢澤純事務局長が 2016 年度会計決算報告、2017 年度財政方針・予算案の提案をおこないました。また、3 つの新規結成組合（74 人）と千葉県争議団を紹介し、会場全体で激

励しました。

23 名の代議員から積極的な発言（要旨別掲）をうけ、山崎秀弘事務局長が総括答弁。いずれの発言も千葉労連運動方針案を補強するものであり、反対の発言はありませんでした。安倍政権の暴走を止める、特定秘密保護法・安保法・共謀罪法と改憲を阻止する。核兵器禁止条約を批准する政府をつくるために、市民と野党の共闘を大きく発展させ、政権交代をめざす。働き方改革実行計画に基づく労働法制の大改悪を許さず、憲法を運動に生かし、真の働き方改革をめざす。組織拡大をし、7 万千葉労連建設をめざす。「知は力」学習と運動を一体のものとして、組合員の諸要求実現に向けて総決起しようとして結びました。

採決では、全議案が全会一致で承認・可決されました。また役員選挙では、立候補した全員が新年度役員として信任されました。最後に本原康雄議長の団結ガンバロー三唱で大会を閉会しました。

市民と野党の共闘の発展を

本原康雄議長あいさつ

今年度は新組合の結成や多くの仲間が加入し、組合員の大幅な増勢でこの大会を迎えることができました。労働組合で活動する者にとって大きな喜びです。

要求実現のたたかいでは、千葉県の最低賃金が 26 円上がり、868 円になりました。私たちの要求する時給 1500 円との関係では全く不十分であります。私たちの運動が力となって実現した引き上げ額として、全体の確信にしたいと思います。

社会全体を見回すと、依然として格差と貧困の拡大は深刻です。安倍首相の『世界で企業が一番活動しやすい国づくり』がよりいっそう深刻にしたのですが、まだまだ『残業代ゼロ法案』等の成立も企んでいます。これら安倍雇用破壊法案を阻止する運動を強めようではありませんか。

同時に、安倍政権が狙う憲法改悪も阻止しなくてははいけません。この間も秘密保護法、戦争法、共謀罪法を強行成立させるなど、相変わらず戦争する国づくりに突き進んでいます。

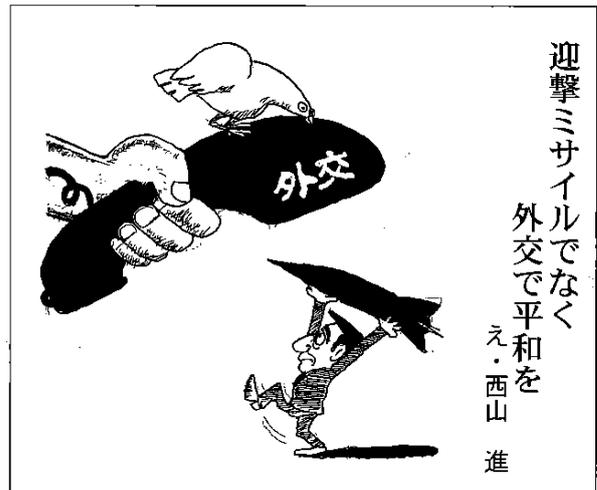
それに対して私たちのたたかいの展望は『市民と野党の共闘』と『一致する要求に基づく団結』だと思えます。こうした状況だからこそいっそう市民と野党の共闘を発展させ、いつ総選挙があっても野党が過半数の議席を獲得できる状況をつくるのが大事です。

この間の変化、前進を確信にしながら、市民と野党の共闘を発展させ、労働者の暮らしと権利を守るたたかいと一体に、7 万千葉労連建設を展望しながらローカルセンターとしての役割を發揮していきます。本日の大会を積極的な討論で成功させていただくことをお願いします。

波濤

私事だが 8 月に白内障の手術を受けた。半年以上、白いもやがかかった状況が一転し、明る

くなった。気分的にも元気がわくように感じた▼千葉労連大会で、森友や加計問題の背景に公務員の人事評価システムが潜んでいる可能性を示唆する発言があった。公務員の人事評価システムとは、能力・業績を評価し、賃金や昇級に反映させる制度のことである。手の込んだ手法で権力の横暴が忍びよる状況に恐怖すら感じた▼日常から憲法をよりどころに権力の横暴を縛るという姿勢を持続したい。憲法 99 条は公務員等の憲法尊重擁護の義務を規定しており、この義務を果たすことこそ重要で、人事評価システムなど必要ないのではないか。



【2面】

代議員の発言

東葛労連 岡田勝弘さん

活動を活発化させながら組織を拡大していくために、2つのことを行った。一つは、組合員の関心が高い問題をテーマにミニ学習会を4回開催し、トータル110人の参加があった。もう一つは、労組訪問を実施し7分会と懇談、活動内容を訴えた。今後は未加盟組織への働きかけを強めたい。

千葉土建 並木寛治さん

社会保険未加入問題が追い風になり、組織拡大の傾向が変わった。経営者の加入も増え、4290人拡大した。事務所訪問や学習会への参加から、千葉土建がよいことをしていると感じてくれた。劣悪な建設業界をよい業界にして後継者も増えるよう、組合活動をすすめながら、組織拡大をしていく。

船橋労連 中川真人さん

さざんか会の労働組合結成から経過報告とお礼。職場に公平性が全く存在しない状況から、働きやすい職場にしたいと思った職員が毎週集まり勉強会を重ね、問題点を明らかにする中で、労働組合の結成が必要と確認。昨年9月に結成。これからも福祉で働くみんなががんばっていけるよう応援していただきたい。

千葉県医労連 遠藤祐子さん

松戸市立病院の看護師が一人組合員で団体交渉を行っている。なぜ彼女が一人で組合を立ち上げようと思ったか。それは、前に勤めていた病院に組合がり、組合があるということで自分の問題が解決できると考え相談してきたから。組合に入っていることがあるのではない、組合があることがいいことだ。学習をしていき、組合を立ち上げ行動していくことが次の活動につながっていく。

市川浦安労連 阿部武弘さん

仲間のつながりを重視した活動を行ってきた。各単組を訪問し幹事会への参加を訴えた。学習会への参加者も増え、多くの仲間の現状を知ることができた。労働相談からユニオン加入者が増えている。浦安市内の東部重工業が春に組合を結成し、市浦労連にも加入し、活動の活性化につながっている。

千葉土建 竹内伸之さん

新国立競技場の建設現場は、着工の遅れが労働者へ押し付けられ、長時間残業やパワハラが横行している。朝6時からの新規入場教育に始発電車でも間に合わない。カプセルホテルに宿泊する異常な事態になっている。このような職場環境の中、ついに自殺者もでた。国や企業に実態を突きつけ同じ悲劇を繰り返させない。

福祉保育労 松永あさみさん

保育、学童保育はこどもたちの幸せを支える大切な営み。しかし、国は基準の切り下げや弾力化を中心に待機児童対策、保育職員の処遇改善を進めず、こどもの命や安全・発達が脅かされている。国の責任で安心できる保育、学童保育の実現を求めていきたい。

八千代労連 山本昭彦さん

長時間勤務是正のためには、現行法の最大活用が重要であり有給休暇の完全取得、大幅賃金増をめざすべき。また、残業前提の36協定は結ばないほうがいい。日本中の労組が36協定を結ばなければ、残業が違法化となる。残業ストライキの実現をめざそう。

全教千葉 徳田暁夫さん

昨年、千葉県で病気や出産などで休む教員の代替えが配置できず、134人が未配置となった。原因は採用者の約半数が非正規という教員の实態。市民とともに教育委員会や各議会に働きかけて改善をもちとった。今後も働き方改革の最前線に立って奮闘する。

自治労連 實川理さん

地方公務員法と地方自治法が5月に改正され、2020年4月に施行となるが「自治体業務は正規職員が担うべき」の大原則に反している。適正な任用を確保するためには来秋が山場であり、職場地域から憲法をいかに住民生活をまもるために実態を告発していく。

自治労連 染谷淳さん

適正化計画の中で2300名削減されてきたが、運動を継続し2月議会で210名増員させる、全国的にも画期的な成果を勝ち取った。今後、組合員・非組合員に関わらず、同じ課題・問題意識を共有することができるような取り組みを大切に運動をすすめていきたい。

千葉地区労 白井進さん

今年も、ピースフェスティバル in 千葉を開催した。20の平和団体が出展し、35の催しがされ、500名の来場があった。また「空襲を後世に伝える」シンポジウムも開催し、2日間で350名が参加し

た。憲法改悪の動き等を、幅広い平和運動で切り崩すことが必要だと感じている。

千葉労連ユニオン 中林正憲さん

労働相談を担当しているが、去年実績では年間 1000 件を超える相談が寄せられている。内容では、パワハラ、賃金・残業代未払い、最近では「辞めさせてくれない」が増加している傾向。ヤマト、佐川、西濃など、本体では是正されているが、子会社ではすすんでいない。

千葉県国公 石井孝雄さん

労働行政では、36 協定をここ数年細かくチェックしている。時間外労働が 100 時間を良しとする改正は認めがたい。法改正となれば労基法違反では是正指導できるが、過労死に認定される基準にしない運動が大切だ。

千葉私教連 有馬邦人さん

理事長のパワハラ・セクハラ、事務長の園費私物化が続く中、労働組合をつくってたたかいはじめた。理事長は、廃園等で組合潰しを仕掛けてきたが、労働委員会で勝利和解が成立した。当該労組と私教連が一体にたたかった大きな成果。今後、低賃金構造の改善など取り組む。

千葉土建 大槻正さん

建設労働者が、アスベスト被害で裁判闘争に取り組んでいる。2006 年禁止されるまでに建設資材として使用され、作業に従事した。公団の天井の吹きつけに使用されたまま残っている事例が「クローズアップ現代」で放送された。潜伏期間が数十年あるので、住民にも被害発症の懸念がある。関心を高め、運動を拓ける必要がある。

郵政産業ユニオン 山本侑輝さん

郵便局で働くものは、利用者から見ると非正規か正規か区別がつかないと思う。非正規の待遇改善を要求し、労契法 20 条裁判をたたかっている。9 月 14 日に東京地裁で判決があるので、傍聴をお願いしたい。また、長い裁判闘争を覚悟しているので、支援組織への加入を合わせてお願いしたい。

JMITU 澤本国秋さん

新規加入の東部重工業支部は、港で石炭等の積み降ろしに使用するバケットを製造している会社で、ワンマン社長の横暴に対する危機感から組合結成、9 月 4 日には労働委員会の調査がはいるので、仲間として大勢見守りに来て支援してほしい。また、労働相談から船橋の港で働くクレーン作業員の賃上げを実現した。

東葛労連 青木宏泰さん

悪徳ファンド APF の横暴に労働組合として健全経営を要求した取り組みで就業規則違反とされた事例などに対して原状回復措置の和解が成立した。運動により APF を追い詰めた結果と考えている。天引きしながら未納という社会保険料の問題も組合未加入者とともに裁判をたたかい、不当に会社が保有する部分を取り返した。

自治労連 片山敦史さん

介護保険が市町村に任せられ、自治労連アンケートに担当者は、サービス水準を落とさないとの回答だが、公務で担っている部分がボランティアになってしまうのではと懸念している。7 月の全国自治体学校 in ちばでも住民サービスと行政の分野での関心が高かった。サービス切り捨てが人事評価されるようなことがあってはならないと考えている。

船橋労連 石塚政秋さん

地域労連の取り組みが弱くなっている。高齢化や後継者対策が課題であり、若者を巻き込み、教育・育成することが重要。また、船橋労連は地域労連で最大の 4000 人を組織しているが、市内での認知度はまだまだ低い。船橋市の中軸を担う組織をつくりたい。

千葉県国公 千葉満さん

公務職場は毎年のように定員削減され、将来の職場を支える若手職員は減る一方。委託職員はどんどん増え、国民のための十分な公共サービスができなくなる。貧困と格差が広がるいまこそ、憲法の理念の元に、安心して誇り持てる仕事を守っていく。

君津木更津労連 伊藤進さん

「落ちプレイ」が整備されている木更津基地に沖縄から部品運搬のためのオスプレイが市街地上空を飛来。住民が抗議したが、市長は「整備飛行の経路は決めているが、ほかは米軍の自由」と言及。有事の際の後方の兵站基地となる可能性もあり、絶対許せない。